

兵庫県保険医協会北阪神支部 <2020年度方針>

- 1 医療・社会保障制度の充実と、公的医療保険制度の拡充・診療報酬制度の矛盾点の改善を目指し、地域間の情報交換や情勢討議、会員・市民と対話する企画の充実をはかる。
- 2 「社会保障・税一体改革」に基づく社会保障切捨て施策の実行を阻止するために、地区医師会など他団体との懇談、交流を推進する。
- 3 老人会や自治会との語り合う会を開催し、予防医学的な健康増進の話とあわせて、医療改悪の実態を住民に広く知らせていく。ワクチンに関しても、エビデンスにもとづく情報を提供する。
- 4 会員拡大は、新規開業医を中心に組織率を上げていき、協会県平均をめざす。また、支部活動活性化のため、医科・歯科若手役員の確保に努める。特に、川西市・猪名川地域での支部幹事発掘に努める。
- 5 在宅医療研究会、臨床研究会などを開催し、地域医療の連携をはかるとともに、医科・歯科一体の活動を強め、共通するテーマで研究会を開催する。
- 6 職員接遇研修会、医療安全管理対策研修会などをスタッフ研修の一環として開催する。
- 7 医院経営問題など、会員が共通するテーマでの会員懇談会を開催し、自由にディスカッションできる場をもつ。
- 8 会員や家族、従業員が気軽に参加できる、文化行事を企画する。
- 9 支部ニュースは、会員投稿コーナーなど内容の工夫もしながら、読まれる交流紙として紙面の充実をめざす。
- 10 社会保障をよくする伊丹の会・同宝塚の会に役員・事務局とも参画していく。
- 11 医療団体として、戦争反対や核兵器廃絶などの平和を守る各地の取り組みに協力する。
- 12 事故となれば重大な健康被害を及ぼす可能性のある原子力発電から自然エネルギーへの転換を求める。
- 13 医療には消費税ゼロ税率を適用することで、医療機関の「損税」問題を解決し、患者負担のない完全な非課税化を求める。

☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています



支部ニュースへの投稿を募集しています。
 日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1817 / FAX 078-393-1802 e-mail akane@doc-net.or.jp 担当：大野まで

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2020年11月5日号 No.309

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階

☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802

北阪神支部総会記念講演 「こわいもの知らずの病理学講義～がんは『運』である～」

感想文

がん発生の病理学的機序の 理解深まる

副支部長 脇野 耕一



がん発症の分子メカニズムについて仲野先生が詳しく解説し、28人が参加した

支部は10月17日に第35回支部総会を伊丹シティホテルで開催し、2019年度の会務報告、2020年度の方針を確認した。記念講演として大阪大学大学院医学系研究科・病理学教授の仲野徹先生が「こわいもの知らずの病理学講義～がんは『運』である～」をテーマに講演し、会員の医師ら28名が参加した。参加した脇野耕一先生の感想文を紹介する。

10月17日、北阪神部第35回支部総会記念講演は、大阪大学病理学教授の仲野徹先生「こわいもの知らずの病理学講義～がんは『運』である」だった。

19世紀に病気の成り立ちの基本が体液ではなく細胞病理学であると天才ウィルヒョウが

(次のページに続く)

(前のページより)



質問をする脇野耕一先生

提唱。今日の病理学総論の一端を教授された。

死因一位のがんは、遺伝子変異に起因し進化によって多様性を獲得する。仲野先生は、分子標的療法である慢性骨髄性白血病に対するイマニチブ、浸潤性乳がんに対するハーセプチンの各作用点、免疫療法の進歩として恩師・本庶佑先生のオプチーボを紹介。がんゲノム医療・がん遺伝子パネル検査・ヒトゲノムの解析を説明された。

新薬価格の基準は先行薬の価格であり、1

QALY(クォーリー) = 完全に健康な1年。ICER(アイサー) = 1 QALY獲得するために必要なコストという概念がある。

また、予防法として肺がん(タバコをやめる)、皮膚がん(紫外線を避ける)、胃がん(ピロリ菌の除菌)、肝臓がん(B型、C型肝炎の治療)、子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス<HPV>ワクチンの接種)を紹介。

「5つの健康習慣(禁煙・節酒・身体を動かす・適正体重の維持・食生活を見直す)」でがんになるリスクは男女とも4割前後低下する。

HPVワクチンは、日本の接種率が低い。副反応を巡る国家賠償訴訟では、「副反応が出ることを予見せずに積極的勧奨した」ことが争点で、原告勝訴となれば、また冷や水を浴びせられると述べられたことは印象的だった。

「クイズで考える日本の医療2020」ご協力を！



医療に関わるクイズに答えると兵庫県のグルメが当たり、患者さんに楽しく医療問題について知らせられると好評の「クイズで考える日本の医療2020」。今回のテーマは「みんなでストップ!負担増」です。

75歳以上の患者窓口負担の原則1割から2割への引き上げなどの制度改悪などがクイズになっています。患者さんにも負担増計画を知らせ、署名とあ

わせて負担増計画を中止させましょう。(実施期間は10/1~来年3/8まで)

クイズチラシ・署名の注文などはTEL078-393-1807まで



幹事会だより

第398回 10月1日(木)宝塚市中央公民館 参加6人

◆北阪神支部の会員数と組織率

9/30 現在 医科352人(73%)、歯科205人(61%)

◆情勢と医療運動対策

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備えるために、伊丹市が65歳以上のインフルエンザ予防接種を無償化すると9/18に発表したことについて、他の市の体制について意見交換を行った。

新型コロナウイルス感染症対応従事者医療金の申請について、国と県と市に一貫性がないことなど意見交換を行った。

◆当面の支部活動

2021年1月16日(土)に新春政策研究会を開催予定。詳細が決まり次第お知らせします。

◆次回幹事会

12月3日(木)14時30分~「宝塚中央公民館」にて開催予定

お問い合わせはTEL 078-393-1817 小川・大野まで

兵庫県保険医協会のホームページ <http://www.hhk.jp/>

- * 新型コロナウイルス関連情報として、助成金、融資、診療報酬の特例など、掲載しております。
- * 生涯研修に役立つ各種研究会のご案内、生活を支える共済制度のご紹介、日々の協会活動報告を掲載しております。ぜひご覧ください!

健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451

Web siteでも
ご覧いただけます



<11月のテーマ>

月曜日 なかなか歩かない子ども
火曜日 歯磨きが必要な理由と磨き方
水曜日 寝違えが起きたら
木曜日 膀胱がんについて
金土日 皮膚基底細胞がんとは

<12月のテーマ>

月曜日 目に異物が入ったら
火曜日 健康寿命とお口の体操
水曜日 慢性硬膜下血腫
木曜日 滲出性中耳炎のはなし
金土日 PTSD 予防と新型コロナ

* 3日は月曜日のテーマ、23日は金土日曜日のテーマを放送します。

* 年末年始のテーマ、高齢者の入浴中突然死症候群を放送します。

* 都合により、テーマの一部を変更する場合があります。